

2023年度自己点検・評価報告書

神奈川歯科大学

プログラムの運営責任者

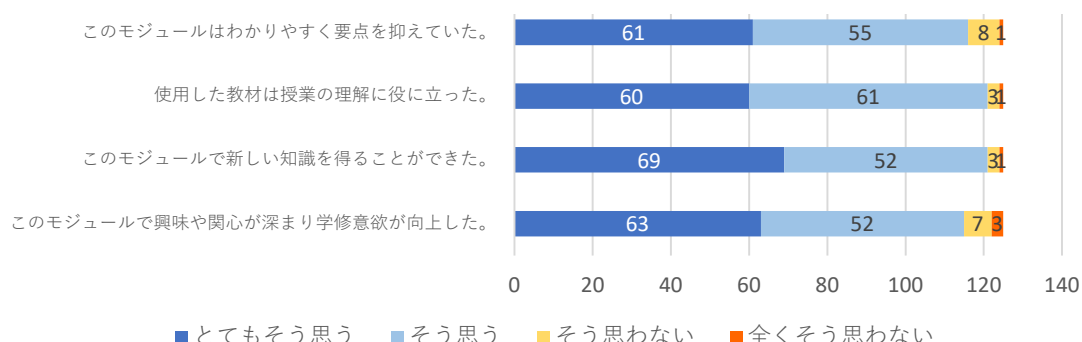
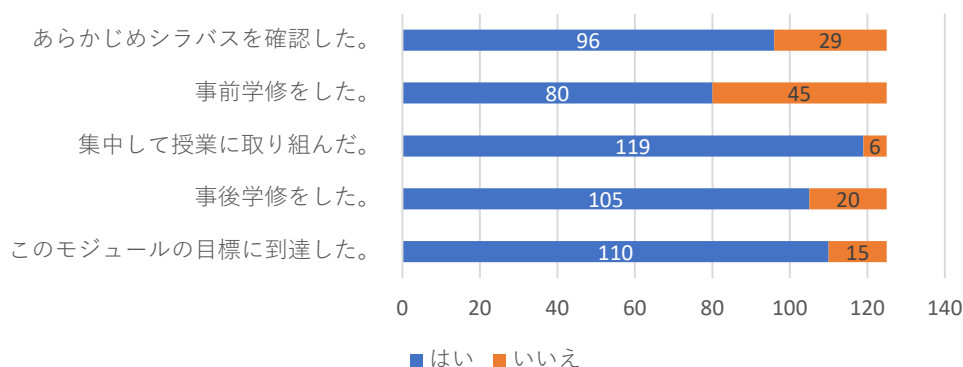
板宮 朋基

点検・評価項目	点検結果
プログラムを構成する授業概要	(1)「K1114歯学のための数学・物理」 1年stage2 単位 0.9単位 (2)「K1115数理・データサイエンス・AI」 1年stage2 単位 0.9単位 (3)「K1121情報リテラシー」 1年stage4 単位 0.4単位
プログラムの履修・修得状況	本教育プログラムの終了要件である「K1114歯学のための数学・物理」および「K0005数理・データサイエンス・AI」、「K1121情報リテラシー」は必修科目であるため、1年生全員が履修しており修了した学生は111名であった。
学修成果	対象学年1年の在籍者数は130名であるが、2023年4月1日現在の休学者2名を除く128名が該当者であった。 履修者数:128名 修了者数:111名 履修率:86.7% 未修了者は再履修となる。

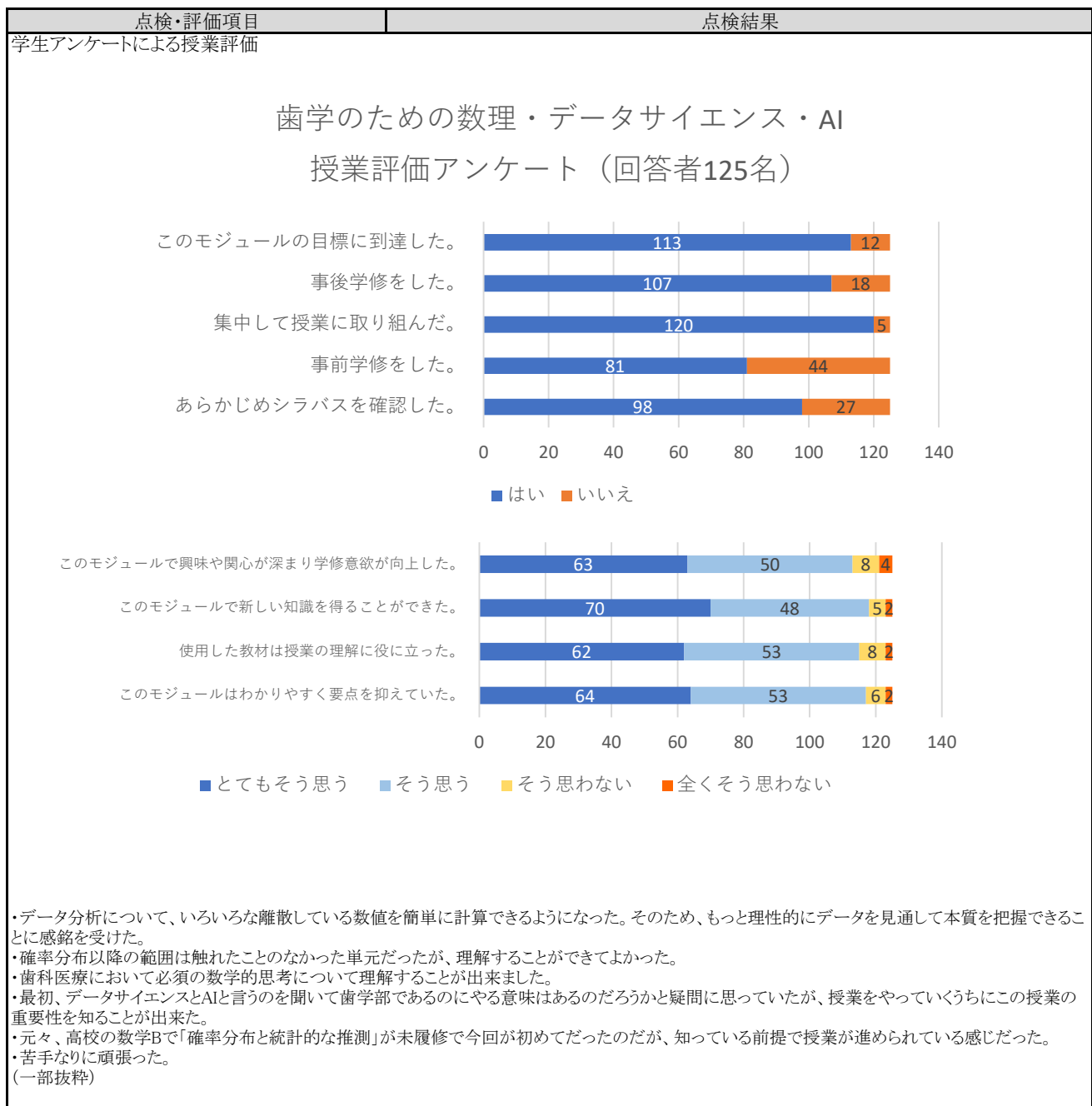
学生アンケートによる授業評価

歯学のための数学・物理 授業評価アンケート

(回答者125名)



- ・物理の世界に魅力的だと思う。いろいろ身近な物理現象を本質的に理解できるようになった。
 - ・関数電卓を使えるようになって嬉しい。
 - ・歯科医療に必要な自然科学の基礎について理解することが出来ました。
 - ・受験で使用しなかった上生物選択だったため再度学ぶのに苦労した。
 - ・難しい。
 - ・後半になってから、授業の進度が早くて全くついていけなくなりました。
- (一部抜粋)



点検・評価項目	点検結果				
学生アンケートによる授業評価					
情報リテラシー 授業評価アンケート (回答者122名)					
あらかじめシラバスを確認した。 9230 事前学修をした。 7943 集中して授業に取り組んだ。 1175 事後学修をした。 8735 このモジュールの目標に到達した。 1157 はい いいえ このモジュールはわかりやすく要点を抑えていた。 635531 使用した教材は授業の理解に役に立った。 635261 このモジュールで新しい知識を得ることができた。 665231 このモジュールで興味や関心が深まり学修意欲が向上した。 644972 とてもそう思う そう思う そう思わない 全くそう思わない ・著作権の講義では、今後ネット上での引用をする場面は多くなってくると思うので、著作権の扱い方について再認識することができてとても良かったです。 ・プログラミングの基本処理について理解しました。 ・第4ステージから始まった情報リテラシーの講義は最初、どのような事を行うのか不安であったが、講義を受けていくうちにインターネットや情報・Pythonプログラム・Excelの概要などを細かく知ることが出来たのでとても良かった。また、自分の将来にもとても役に立つと感じた。 ・この講義で、WordやExcelのいろいろな機能を知ることが出来た。 <tr><td>学外からの視点</td><td>プログラム開始1年目であり、修了者が卒業していない。</td></tr> <tr><td>改善に向けた取り組み</td><td>「歯学部のための数学・物理」の進度が早いという意見が一部の学生からあったため、次年度は講義内容を調整する。</td></tr>		学外からの視点	プログラム開始1年目であり、修了者が卒業していない。	改善に向けた取り組み	「歯学部のための数学・物理」の進度が早いという意見が一部の学生からあったため、次年度は講義内容を調整する。
学外からの視点	プログラム開始1年目であり、修了者が卒業していない。				
改善に向けた取り組み	「歯学部のための数学・物理」の進度が早いという意見が一部の学生からあったため、次年度は講義内容を調整する。				